

## 花とみどりの三重づくり推進会議 第2回準備会議事録

1. 開催日時 令和5年8月24日(木)14時00分～15時30分

2. 開催場所 三重県庁 講堂

3. 出席委員 出席15名 欠席2名

鶴田 佳子	岐阜工業高等専門学校教授
松尾 奈緒子	三重大学准教授
三宅 諭	三重大学教授
山田 邦夫	岐阜大学教授
後藤 直紀	中部地方整備局建政部 都市整備課
杉田 悦子	東海農政局生産部 園芸特産課
林 康子	三重県小中学校長会
山村 武寛	三重県市長会
市村 一雄	福花園種苗(株)
加藤 千弘	三重県社会福祉協議会
田中 彩子	鈴鹿商工会議所
中村 駆	三重県造園建設業協会
樋口 智子	公益財団法人三重県観光連盟
前川 良文	(株)緑生園
望月 俊二	公益財団法人岡田文化財団

4. 提出議題

○花とみどりの三重づくり基本計画(仮称)素案について

5. 議事の概要

- ・p9の「県営都市公園等一覧」の図中に、県管理ではない国営公園が記載されているが、計画では、国営公園は出てこないもので、削除してはどうか。  
⇒見出しのタイトルは「県営都市公園等の現状」となっているため、図示することに問題はないと考えているが、記載内容について検討する。
- ・計画で自然公園に関する記載があるので、p9の図中に自然公園も追記してはどうか。  
⇒検討する。

- ・ p16、17 で現状値と目標値が同じである指標は、既に目標値を達成しているように受け取れるため、読み手の混乱を避けるためにも、今の状況を維持する重要性について記載をするなど、表現方法を工夫するべきである。また、毎年同じ数値ではなく、累計で表現することも考えられる。
- ⇒視点1・3に現状値・目標値が100%の指標がある。これについては、現在も取り組んでいるが、将来も確実に実行していくという考えから、数値が同じ標記にしている。また、視点2には、現状値・目標値に同じ数値が用いられているものがある。これについても、毎年継続して取組を進めるという考えから設定したものである。表現方法を検討する。
  
- ・ 前回の会議で、「支援の方法として、制度・人的・経済的の3つの支援アプローチがあるので、きちんと整理をしたほうがよいのでは」と意見をしたところである。それに対する内容が5章や各施策の取組で触れられているものの、具体的ではない。
- p16、17の指標については、新たに条例を施行したことで展開する施策の効果を見ることが重要なのではないか。
- 例えば「新たな支援制度を作って、その補助金がどれほど利用されたか」などである。そういった視点での指標は、現在の案に含まれているのか。
- ⇒具体的な支援策は今後の予算議論の中で考えていきたい。現在記載している施策がどのKPIに紐付いているかは、改めて整理する。
  
- ・ 基本的施策「3 社会福祉施設等における花とみどりの活用の促進」について、KPIは視点2に紐付くと説明があったが、p15の表では視点1に○がついているのはなぜか。
- ⇒視点2とも関連すると考えているので、○を追記する。
  
- ・ KPIを、基本的施策ごとではなく、視点ごととした理由はなにか。
- ⇒取組内容がいくつかの施策と関連しているものもあり、施策ごとの設定が難しいため、視点ごとに設定している。
  
- ・ p16の視点2で「花とみどりを活用した取組事例を…」の目標値が「情報発信」となっている。数値化は難しいが、認知度調査など、目標設定の表現を工夫するべきではないか。
- ⇒例えば数値化の方法として、ホームページのアクセス数なども考えられる。重要なことは情報をいかにお伝えするかだと考えている。
- そのため、アウトカムの指標よりはアウトプットの指標を設定していきたいと考えている。今後検討する。

- ・計画をたてる側は、計画を何のためにたてたのか、計画の目的が達成されたかを考えることが大切である。  
指標として設定されている内容は、何をしたかという行為に関するもので構成されているが、この計画では、「みどりや花が生かされて心豊かなまちづくりが行われていると感じている市民の割合」などの指標をとれば、目的どおり推進されているか実感できると思う。  
また、第1章には県民のためにこの計画がつくられていることが記載できていないと思う。  
例えば「県民の皆様が心豊かになる、癒やされると感じるまちづくりを行いたい」といったような文言があれば伝わりやすいと思う。  
⇒第1章の表現を検討するとともに、指標の内容を整理する。
  
- ・p16、17で現状値と目標値が同じ指標について、目標設定の意味はあるのか。記載方法を工夫して欲しい。  
⇒引き続き取り組んでいくという意図があったが、誤解を与えないよう表現方法を検討する。
  
- ・公共空間の緑化に対する施策は具体的に書いているが、民間の土地等に対しては具体性が欠けているように感じる。今回の計画では具体的な記載は難しいとの認識で良いか。  
また、景観法では、重要樹木の指定ができ、自治体によっては支援制度がある。この条例ができ、樹木を指定して保存が可能になるかと思ったが、そこまでの取組はしないということによかったか。  
⇒民間の方に対して、踏み込んだ施策を記載することが難しいので、気運醸成にとどまっている。計画を定期的に見直す際には、ご指摘頂いたような施策を記載できたらと考えている。
  
- ・p27の園芸福祉活動に関して、学校での活動以外にも事例を追記するのはどうか。名張市では園芸福祉ボランティアの市民活動もあり、良い例になると思う。
  
- ・p23 基本的施策「2街路樹等の機能の発揮」に関して、景観重要路線の保存樹木や、共同溝を掘って街路樹がなくなった場合の対応や、観光地におけるみどりの効果も大切であるため、記述してはどうか。  
グリーンインフラについての記載が少ないため、追記してほしい。  
また、現在一部の教育施設では、樹木の伐採が進んでいると聞いているため、樹木を保護する大切さ等を記載するべきである。  
⇒街路樹に関しては、現在ある樹木を守っていくかに主眼を置いていたため、頂いたご意見を参考に検討していく。人材育成に関しては、教育委員会等と協力しな

から検討する。

- ・ p32、33 の基本的施策「5 花とみどりの教育等の推進」について、単に作業を行うのではなく、小中学生が花やみどりに興味を持つ様な花育を取り組むべきである。  
その具体的な取組として農業高校の生徒との交流などにより興味を持ってもらうことが挙げられる。
- ・ 県立高等学校の中には、生徒が花の販売を行っており、小中学校の式典で笑顔と共に花を届けてくれ、小中学生にとってもよい影響を与えていると聞いている。  
基本的施策「4 花とみどりの文化の振興」又は、「5 花とみどりの教育等の推進」にこのような高等学校の事例や写真を追記できないだろうか。
- ・ 基本的施策「1 県有施設等における花とみどりの活用」に関して、県有施設だけではなく市町の庁舎へも働きかけができないだろうか。  
⇒協力という形をお願いしていく。
- ・ p32 の花育の取組で、県産花きの消費拡大を謳っているが、県産の花と出会う機会は少ないため難しいと思うがどうか。  
⇒花育の取組を通じて、県産花きの活用が促されるよう検討していきたい。
- ・ 国の花き振興法で「花き」は観賞用の植物であると定義されているが、計画の中で「花き」の言葉の定義が曖昧であり、「花木」も「花き」に入るので、言葉の定義を明確にするべきである。  
⇒言葉の表現を検討する。
- ・ p26, p27 基本的施策「3 社会福祉施設等における花とみどりの活用の促進」について、施設で花を活用するのは非常にいいことだと思う。  
取組1では県立病院に限っているが、取組3では社会福祉施設や医療提供施設に対して情報提供を行う旨の記載をしている。  
この計画は民間の医療機関までを対象にしているのか。例えば、病院から学校へ働きかけたとき、学校が協力できるよう情報提供してほしい。  
⇒民間の施設も対象として情報提供をしていく。  
一方で県立の施設でできることと、民間の施設にお願いできることは異なるので、記載の書き分けは意識している。
- ・ p22 の取組3・4に関連して、県内市町で様々な花と緑の活動をしているところがあるが、本条例の施行により、より一層の活動拡大が見込まれるため、今後も県

からの支援をお願いしたい。

- ・ p22 取組 4 で「まちなかウォークブル推進事業」が緑化の為の事業のように書かれているが、緑化はあくまで要素の 1 つであるため、書き方を工夫して欲しい。民間の方へのアプローチに関する一つの手段として、緑化についても定めることができる地区計画の事例を情報提供するのはいかがでしょうか。

⇒検討する。

- ・ p47 で農業に関する事例写真を載せているが、田園の土手を芝桜できれいに整備されている事例を紹介してはどうか。  
また、p37 で「観光三重」についての記載に関連して、県内名所など当該 HP に載せたい内容等があれば、市町の観光課や観光協会に知らせていただければ、公開して PR できると思うので、ご活用いただきたい。

- ・ p30 の取組 5 で樹木医についての記載があるが、公園の樹木や街路樹などに対し、樹木医の派遣について計画に追記してはどうか。

- ・ 計画の構成であるが、支援に関する内容が散らばっており分りにくいため、例えば p15 の表を、財政的・人的支援で分類するなどやり方は様々あるが、工夫したほうが良いのではないか。

そうすることで、施策の重複なども整理されていくと思う。

⇒検討する。

- ・ 三重県では銘木 50 選のパンフレットを作成していたが、p30 の取組 5 にその内容を書き加えてはどうか。